

神奈川県支部入会アンケート  
防災士登録No.氏名 \_\_\_\_\_

日本防災士会神奈川県支部では防災士としてのフォローアップ研修会等を計画するため、皆様のご意見等を今後の事業計画に反映したいと考えております。

1. 防災士になろうとしたきっかけをお聞かせ下さい。

-----  
-----  
-----  
-----

2. 今まで防災士としての活動をしていましたか (はい ・ いいえ)  
具体的にお書き下さい。

-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----

3. 今後受けたい研修・訓練等についてご記入下さい。(裏面参照)

-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----

4. 入会して一緒に活動しませんか。(はい・いいえ・どちらでもよい)

-----  
-----

5. ご意見等がありましたらご記入下さい。

-----  
-----  
-----  
-----

皆様の積極的な参加をお待ちしております。 貴重なご意見ありがとうございます。

<https://www.bousaishikai.com/> 「防災士会とは」 ページよりアンケート用紙がダウンロードできます。

訓練・講習	訓練・講習の内容	資格の有無
普通救命講習Ⅰ	成人に対する心肺蘇生法及びAED取扱い方法等を習得する講習。	有
普通救命講習Ⅲ	小児、乳児、新生児に対する心肺蘇生法及びAED取扱い方法等を習得する講習。	有
上級救命講習	普通救命講習ⅠとⅢに加え傷病者の管理法、手当の要領、搬送方法等を習得する講習。	有
応急手当普及員(新)	事業所、町内会等で普通救命講習Ⅰの指導に当たる方を養成するための講習(3日間)。	有
応急手当普及員(再)	応急手当普及員の認定資格を更新する方が対象の講習。	有
<b>HUGとは</b> <b>H・・避難所</b> <b>U・・運営</b> <b>G・・ゲーム</b>	<p>避難者の年齢、性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを用います。</p> <p>(避難者カード、左上番号1～7、32、42、47、66)を避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、避難所で様々な出来事(イベントカード、左上番号8、17、29、31、63)にどう対応していくかを模擬体験するゲームです。</p>	無
<b>DIGとは</b> <b>D・・災害</b> <b>I・・想像力</b> <b>G・・ゲーム</b>	<p>参加者が地図を使って防災対策を検討するゲームです。</p> <p>「掘る」という意味を持つ英語の動詞で、転じて、探求する、理解する、という意味を持っています。「災害を理解する」「まちを探求する」「防災意識を掘り起こす」という意味もあります。</p> <p>参加者が大きな地図を囲み、皆で書き込みを加えながら、ワイワイと楽しく議論をします。</p> <p>その中であなたと家族が住む地域に起こるかもしれない災害を、より具体的なものとしてとらえることができるでしょう。ゲーム感覚で災害時の対応を考えることが出来るゲームです。決まったルールはありません。</p> <p>参加者の立場や関心によってさまざまな形、やり方があります。</p>	無
<b>トリアージとは</b>	<p>フランス語の「triage」から由来し「選別」という意味を持ち、災害時や大規模な事故現場などで負傷者の治療順番、緊急輸送の順番、運搬先施設の決定などの判断で用いられます。</p> <p>医療資源が制約される中で、1人でも多くの傷病者に対して最善の治療を行うため、傷病者の緊急度に応じて、搬送や治療の優先順位を決めることを言います。</p> <p>負傷者を、緑色(軽症者)、黄色(中等症)、赤色(重傷者)、黒色(死亡診断)に分かれます。</p>	市民トリアージ (簡単な判別) 一般トリアージ (日赤救急員等 訓練受講者)
<b>警戒レベルとは</b>	<p>集中豪雨や台風などで、水害や土砂災害等の災害が発生するおそれがあるとき、どの情報を基に避難するか?防災情報の意味が直感的に理解できます。</p>	

	それぞれの状況に応じて避難できるよう、これらの災害発生の危険度と住民の方々がとるべき行動を5段階の「警戒レベル」をいいます。	
--	--	--